

第29回 北海道中学生バレーボール優秀選手選抜大会 開催要項

兼 ジュニアキャンプ指導者研修会 開催要項

- 目的 大会を通じて中学生に広くバレーボールの実践の機会を与え、技術の向上と青少年の健全な育成と指導者及び審判の研修の場とすること
- 1、主催 北海道バレーボール協会
- 2、共催 芦別市・芦別市教育委員会
- 3、主管 北海道バレーボール協会指導普及委員会
- 4、後援 北海道教育委員会・富良野市・富良野市教育委員会
(公財)北海道体育協会・芦別市体育協会・(NPO)ふらの体育協会
東空知バレーボール協会・富良野バレーボール協会・芦別市バレーボール連盟
北海道中学校体育連盟・報知新聞社
- 5、協賛 株式会社モルテン・株式会社ミカサ
- 6、大会日程 令和2年3月26日(木)～28日(土)
- | | | | |
|----------|-----|-------|-------------------|
| ① 受付 | 26日 | 9:30 | 芦別市総合体育館 |
| ② 代表者会議 | 〃 | 10:30 | 〃 |
| ③ 開会式 | 〃 | 11:00 | 〃 |
| ④ 競技開始 | 〃 | 13:00 | 研修グループ戦 |
| | 27日 | 9:00 | 予選グループ戦・決勝トーナメント戦 |
| | 28日 | 9:15 | 準決勝戦・決勝戦 |
| ⑤ 指導者研修会 | 26日 | 19:30 | 芦別市総合体育館 |
| ⑥ 閉会式 | 28日 | 12:00 | 〃 |
- 7、会場 芦別市総合体育館・芦別市勤労者体育センター・油谷体育館・芦別中学校・上芦別小学校
富良野スポーツセンター・富良野西中学校
* 但し、最終日(28日)は、男女とも芦別市総合体育館で行う。
- 8、参加資格 ① 北海道協会に登録した中学校1・2年生で、チーム又は個人で第1次ジュニアキャンプに参加していること。また、日本協会に個人登録をすませていること。
② 参加選手は保護者の承認を得ていること。
- 9、競技規則 令和元年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。
但し、ネットの高さは、男子 2.30m、女子 2.15mとする。
大会使用球は、検定4号球(男子～ミカサ MVA400・女子～モルテン V4M5000)とする。
- 10、競技方法 ① 研修グループ戦(1日目)
・2セットマッチ戦を行い、全選手を出場させること。チームの調整及び研修に主眼をおき、道協会指導普及委員とともに研修を深める。
・審判は当該チームのスタッフが、相互に行うこととする。
- ② 予選グループ戦(2日目)
・3セットマッチ戦を行う、3セット目のみ、最小限2点差をつけて15点を先取したチームを勝者とする。14対14の同点になった場合、競技は2点リードに達するまで続行される。

- ③ 決勝トーナメント戦（2・3日目）
- ・予選グループ戦において、4チームグループは1勝したチーム。3チームグループは上位2チームを決勝トーナメント戦に出場させる。
 - ・実力シードを行う。3位決定戦は行わない。
- ④ 今大会は、(公財)日本中学校体育連盟バレーボール競技部における「給水のためのタイムアウト」を採用する。
- ⑤ 準決勝・決勝戦は、5ボール制とし、決勝戦はナンバーパドルを使用する。

11、種 目 6人制 男子の部・女子の部

- 12、チ ャ ム
- ① 第1次ジュニアキャンプ開催地区男女各1チームとする。ただし、札幌地区については、2チームとする。
- ② チームは、監督1、コーチ1、マネージャー1、選手12の合計15名以内とする。
- ③ 監督は当該地区の中学校の教職員とし、北海道公認コーチまたはスポーツ指導員の資格を有していなければならない。なお、コーチ、マネージャーについては地区協会が認めた者で有資格者が望ましい。(監督は登録証のコピーを申込書に添付すること)
- ④ 選手は原則として、1校4名以内、3校以上から選出すること。
ただし、男子は下記の大会趣旨を踏まえて選出する。
- 各地区の有望選手に全道大会を経験させることで、北海道バレーボールの普及・強化に努める。
 - 選抜チームの指導を通して、大会に参加し研修することで、指導者の発掘・育成に努める。
- ⑤ 上記③・④については、地区により特別の事情がある場合には、主催者において検討する。

13、組 合 せ 研修グループ戦・予選グループ戦・決勝トーナメント戦とも主催者で行う。

- 14、出場手続
- 第1次手続 出場希望調査用紙を**令和元年11月8日(金)**必着で郵送すること。
- 〒066-0061 千歳市栄町4丁目35 千歳市立千歳中学校 倉 豊彦
(北海道バレーボール協会指導普及委員会主事)
- 第2次手続 以下のものを、**令和2年1月17日(金)**必着で郵送またはメール送付すること。
※申し込み後の変更は、千歳中・倉まで速やかに連絡し、変更後のエントリー用紙を稚内南中・吉川までメール送付すること。
- ① 大会参加申込書・エントリー用紙【郵送】
- 〒066-0061 千歳市栄町4丁目35 千歳市立千歳中学校 倉 豊彦
(北海道バレーボール協会指導普及委員会主事)
- ② エントリー用紙【メール】
- yo44dreamer@yahoo.co.jp 稚内市立稚内南中学校 吉川 貴志
(北海道バレーボール協会指導普及委員会事務局員)

15、参加料 以下を**2月3日(月)**から**3月16日(月)**までの期間に振込をお願いします。

(振込手数料はチームで負担・ゆうちょ銀行口座間振込は無料です。)

- ① 個人参加料 生徒・指導者とも**17,100円** (芦別・富良野共通)
- ※26日夕食から28日朝食まで、宿泊費・傷害保険料・移動バス代を含む。
 - ※各チームの宿舎地の決定は、2月中旬頃を予定しております。
- ② 前泊希望チーム 生徒3,420円
指導者3,960円 (ともに1泊朝食・芦別交流センター)
- ③ 昼食追加チーム(26日、28日) 1食550円

振込先 ゆうちょ銀行 記号 19080 番号 3823331
口座名義 指導普及委員会

※振込は、監督名またはコーチ名でお願いいたします。それ以外の名前での振込の場合、その旨を総務委員長・倉まで連絡をお願いします。

- 16、宿泊場所
- ① 主催者が指定する宿舎とする。
「芦別温泉スターライトホテル」「富良野市北の峰旅館組合所属施設」
 - ② 宿泊収容能力の関係上、スタッフ3名、選手12名以内を厳守して下さい。
登録メンバー以外の宿泊及び食事については、斡旋しない。

17、個人情報の取り扱い

- ① 大会参加者の氏名・所属・学年・身長・垂直跳びは、大会運営のために必要なプログラム、掲示板、ホームページ、北海道バレーボール協会競技記録集へ掲載するために利用する。また、身長・垂直跳びは、選手の強化・育成のために利用する。
- ② 監督の連絡先等は、大会運営のためプログラムに掲載し、緊急を要する場合に利用する。

18、主要役員

大会長	生島典明
大会委員長	櫻庭功一
競技委員長	和田啓司
審判委員長	上總向貴
総務委員長	倉豊彦

19、審判

- ① 本大会の審判は、帯同審判員により行います。参加する地区協会は1名以上必ず帯同すること。帯同審判員の資格は問わないが、監督・コーチ・マネージャーとの兼務はできない。(資格未取得者も可)
- ② 別紙「帯同申込みフォーム」に必要事項を記載し、令和元年12月31日までに、メールにて送信すること。また、審判に関する問い合わせも、すべて下記までお願いします。

〒063-0835 札幌市西区発寒15条2丁目5-1 札幌市立西陵中学校 上總向貴 (北海道バレーボール協会審判委員会)
TEL 011-662-9323 FAX 011-661-3729 MAIL: gookoki@gmail.com

※本大会は中体連審判講習会も兼ねており、北海道級審判員および日C級審判員の資格取得申請が可能です。詳しくは審判委員長・上總まで問い合わせてください。

20、その他

- ① 参加チームは、各協会旗を持参し、当日受付で提出して下さい。
- ② 開会式は、各チーム全員ユニホームで参加すること。
- ③ 閉会式は、決勝戦終了後行い第1位から第3位まで表彰します。3位までのチームは、ユニホームで参加すること。
- ④ 居住地から会場(芦別市)までの往復については、保護者の責任において行動すること。宿舎から各練習会場間の移動に関しましては、主催者が用意するバスをご利用ください。
- ⑤ チームスタッフ及び選手は大会前に健康診断を受けること。大会期間中に選手が負傷した場合は、応急手当はするがそれ以外の責任を負わない。
- ⑥ 本大会参加の役員・チームスタッフ及び選手全員を対象として、主催者が傷害保険に加入します。
- ⑦ 前年度優勝・準優勝チームは、優勝杯・準優勝杯を返還して下さい。
優勝 男子 旭川選抜 女子 苫小牧選抜
準優勝 男子 江別選抜 女子 札幌北選抜
- ⑧ 大会期間中は、最終日の試合は、インターネットによる動画配信を予定しております。
- ⑨ 本大会についての問い合わせは、総務委員長・倉豊彦(千歳中学校 0123-23-3161)までお願いします。